

イオン環境活動助成 公募のご案内

第35回



写真は助成団体(左上より)

(特非)うだ夢創の里／(特非)ふくしま再生の会／(特非)ハロハロ／NPO法人海の森・山の森事務局／(一社)マニスファンクラブ

応募期間

2025年6月1日(日)～7月20日(日)

活動対象期間

2026年4月1日～2027年3月31日

公益財団法人 **イオン環境財団**

イオン環境財団について

公益財団法人イオン環境財団は「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。

それ以来、国内外のボランティアの皆さまとの植樹、環境活動団体への助成、大学・国際機関・各国行政と連携した環境教育、生物多様性の保全・利活用に貢献した個人への顕彰、これらを事業の柱として、活動しています。

助成事業では、世界各地で地域の方々とともに豊かな自然を守り、環境保全活動に取り組んでいる非営利活動団体を対象に、活動費の一部を支援しています。これまでの34年間で累計3,546団体に対し、総額31億9,347万円の助成を行いました。

助成先公募は毎年行い、そのテーマを、時代や環境課題の潮流に合わせて設定して参りました。第31回（2021年）以降は、近年の里山の荒廃や放置といった課題に注目し、里地・里川・里湖・里海を含む里山の保全と利活用に取り組む活動を対象としています。

持続可能な社会の実現に向けて、各地域に根差したNPO・NGOをはじめ、多様なステークホルダーの皆さまと連携協働し、人と自然が共生する「生物多様性ゆたかな里山」を目指しています。



インドネシア ジャカルタ植樹



グローバルユースミドリプラットフォーム



イオンSATOYAMAフォーラム



連携先(京都大学)との
フィールドワーク



助成先による環境展示
(アースデイ東京)



助成先による活動発表
(イオンモール高知)



助成先による活動発表
(イオンレイクタウン)



助成先によるエコツアー
(千葉県白井市)

公募概要

● テーマ

里山（里地・里川・里湖・里海を含む）の保全と利活用

● 活動分野

① 植樹を含む里山の修復



NPO団体令和の杜

地域で開催される植樹活動を含めた里山の修復活動

② 里山の伝承



(特非)自然塾丹沢ドン会

地域の伝承・文化交流につながる環境活動

③ 被災地の里山復興



(一社)阿武隈牛の背ウルシぶろじえくと

地震・大雨・津波などで被災した里山の復興活動

④ 自然環境教育



(特非)ひろしま自然学校

地域の子供たちや住民への環境教育、自然体験の提供

⑤ 野生動植物・絶滅危惧生物の保護



千葉県野生生物研究会

絶滅危惧種の保護や生物多様性の保全に貢献する活動

● 助成総額

1億円

● 活動対象期間

2026年4月1日～2027年3月31日

応募条件

助成先と助成金額は、専門家を含む選考委員会にて審議のうえ、決定されます。応募団体が採択となった場合は、活動費の一部を支援させていただきますが、申請された金額が満額助成にならない場合もございます。ただし、助成金額に関わらず、概ね計画通りに実行することが申請の前提となりますので、採択後の活動の変更は、原則認められません。

対象となる団体・活動について

1. 申請時点で、設立後1年以上の活動実績を有する非営利活動団体が対象です。

※運営団体の法人格の有無や種類は問いません(任意団体可能)。

※営利目的の団体、行政機関、学校法人、他団体への助成事業を行う団体は対象外となります。

2. 応募団体自らが企画・主催し、地域の皆さまと共に実施する参加型の活動が対象です。

※行政や他団体からの受託事業は対象外となります。

※他のイベントに参加する等の活動は対象外となります。

※学術研究、書籍・論文等の出版活動は対象外となります。

※受領した助成金を、他の団体の支援に使用する行為(仲介、又は同等の行為)は認められません。

3. 活動地は共有地であることが条件です。

※活動地は世界各国どこでも可能ですが、団体は日本国内に窓口があり、電話とメールを介して日本語で連絡が取れる必要があります。

4. 報告業務について、速やかに対応できる体制が必要です。

※申請書、各報告書の提出は、基本オンライン上となりますので、データのダウンロード・アップロード等、パソコンでの操作が発生します。

5. 政治・宗教活動を目的にしておらず、反社会的勢力とは一切関わりがないことが条件です。

応募にあたり

1. 経費の申請には、第三者が発行した【税込価格】の見積書が必要です。

2. 応募時に、活動分野に精通した第三者の専門家、又は広い視野で地域の環境問題を考えている学識・有識者による推薦状が必要です。

※応募団体と利害関係のある方(団体の構成員、謝金を支払う外部講師等)は、推薦者とみなされませんので、ご注意ください。

3. 連絡担当者は2名の方(主担当・副担当)を任命していただく必要があります。

4. 今回初めて応募される団体につきましては、応募内容について詳しくお伺いする場をもうけます。

※オンライン会議(zoom)にてお伺いいたします。ご応募が完了次第、ご担当者様と調整致します。

5. 助成期間は1年間です。

※1年を超えて助成を希望される場合は、改めて次年度に応募してください。

6. 応募は、1団体1件に限ります。

助成の対象・対象外となる経費

ひとつの勘定科目の合計金額が1万円以上の場合は、全ての内容に対して第三者が発行する【税込価格】の見積書が必要です。カタログ・インターネット検索のコピーでも可能です。
申請団体作成の経費一覧表や過去の領収書は見積書とみなしません。

勘定科目	対象	対象外
備品・消耗品費	- 活動に必要な機械やその消耗品（ノコギリ、草刈り機、ブロワー、機械の部品、替刃、機械燃料等） - 活動に必要な備品（ヘルメット、長靴、軍手、安全対策・防暑グッズ等） - 栽培費（苗木、肥料、土、防護柵等） - 助成事務作業用の電子機器 -事務用PC（10万円以下）※1団体1回限り -デジタルカメラ（3万円以下）※1団体1回限り -赤外線カメラ（1万円以下）※1団体3台まで/5年に1回限り	- 単価10万円以上の物品 - 活動以外の目的で使用できる汎用性の高い物（プロジェクター、発電機、テント等） - 固定資産（家賃、土地代、車両費等） - 工事・建設費、資産となる設備の費用 - 団体の管理費（光熱費、水道代等）や団体運用のための事務用品 - 化学肥料、除草剤、殺虫剤等、生物多様性保護の観点からは望ましくない物 - ユニフォーム、キャップ、腕章 - 飲食代、食材・飲料 - 電気牧柵
広告宣伝費	- 助成活動に関わる販促物の作成費、印刷費（ポスター、チラシ、のぼり、横断幕） - 活動参加者用の資料・教材の作成費（コピー用紙、インク、制作費） - 助成活動に関わる発信のためのLINE公式アカウント※LINE公式アカウントの計画書が必要	- 団体内部用の資料の作成費 - ホームページやSNSの運営費 - 広告掲載料
賃借費	- 活動用の備品、重機、機械 - 活動参加者用のバス・レンタカー - 活動用の会議室、施設	- 活動に直接関わらない会議費（総会・懇親会・理事会） - 土地賃借、事務所家賃等、自団体の運営に関わる経費
旅費交通費	- 自団体の役員・スタッフ、外部講師の旅費交通費 -公共交通機関 -車両ガソリン代（20円/1kmで計算） -有料道路料金 -宿泊費（1人 1泊8,000円以下） ※飛行機代・宿泊費は、見積書が必要 ※見積書が発行できない電車・バス・車両ガソリン代は、旅費交通費計画書が必要 【申請額】国内 申請総額の30%以下 海外 申請総額の50%以下	- 外部ボランティア・外部参加者の旅費交通費 - タクシー代、駐車場代 - 飲食込みの宿泊代 - 日当 - 他団体主催の活動・イベントへの参加費（出展料、入場料等）
外部講師への謝金	- 環境学習の外部講師への謝金（1人 1回2万円以下） 【申請額】申請総額の20%以下	- 参加者への謝金・景品 - 内部講師（自団体の役員・スタッフ）への謝金・景品
保険料	- ボランティア保険、レクリエーション保険 ※対象期間：2026年4月1日～2027年3月31日	対象期間外のもの
通信費	活動参加者・外部ボランティアへの案内状等の資料の送付料金（切手、ハガキ、レターパック、宅配代）	- 自団体の役員・スタッフへの書類の送付料金 - 電話・インターネットの使用料、契約料
業務委託費	- 自団体ではできない特殊技能・免許が必要な専門性の高い作業 - 専門家による調査、データ収集・分析 - 当助成に関わる活動・事務作業の補助（1人 1日1万円以下） 【申請額】申請総額の30%以下	- 自団体で可能な作業とみなされるもの（下草刈り、森の整備、田植えの準備など） - 通訳代、翻訳代

その他、助成対象外となるもの：

1. 活動に直接関連しない経費
2. 活動期間を超えて発生する経費
3. 当財団として不適当と判断された経費

応募のスケジュールと手続きについて

● 応募から採択までの流れ



● 活動期間中の主なスケジュール



● 応募方法

以下の流れで、オンラインにてご応募いただきます。

- ①当財団のホームページから「応募フォーム」にアクセス
- ②メールアドレスをご登録
- ③ご登録済みのアドレスに「応募用URL」「応募マニュアル」「記入見本」を送付
- ④「応募用URL」からご応募

※必要な項目をご記入の上、見積書などの必要な書類をアップロードしていただきます。

公募説明会について

以下の通り、公募の説明会を開催いたしますので、当財団のホームページから、ご都合の良い日時にお申し込みの上、ぜひご参加ください。

※説明会にご参加いただかなくても応募可能です。

6月1日(日) 10:00～ 17:00～ オンライン	6月6日(金) 11:00～ 16:00～ 会場:イオンコンパス 東京八重洲会議室 ※オンライン参加可	6月14日(土) 10:00～ 14:00～ 会場:イオンモール 名古屋茶屋 ※オンライン参加可	6月15日(日) 10:00～ 14:00～ 会場:イオンモール 堺北花田 ※オンライン参加可	6月29日(日) 10:00～ 17:00～ オンライン
--------------------------------------	--	---	--	---------------------------------------



応募の手続き、公募説明会への
参加申込は、当財団のホーム
ページから



イオン環境財団

検索

応募手続き等についてご不明点がございましたら、お気軽にご相談ください！

お問い合わせ先

公益財団法人 **イオン環境財団**

助成事務局

メール

aeonzaidan@email.aeon.biz

電話

043-212-6022

平日9:00～17:30(祝日を除く)